



つなかり



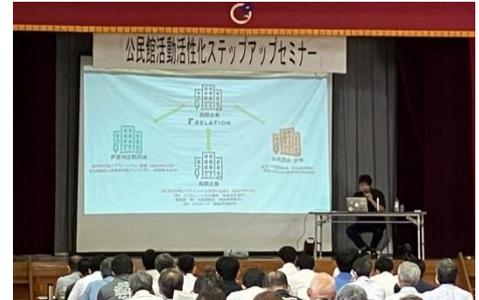
「公民館活動活性化ステップアップセミナー」

6月23日(金)に鬼北町の広見体育センター・中央公民館・近永公民館で開催されました。

講演テーマ 「神山プロジェクトの現場から」

株式会社リレイション けどういん 禰答院 弘智 氏

講演では、徳島県神山町に代表される過疎地域活性化の取組について、具体的な活動内容やエピソードを交えて分かりやすく講話いただきました。その中で、資金調達や人づくりなどについても話していただき、今後の公民館活動の参考になりました。



分科会 令和6年度の愛媛県公民館研究大会の研究テーマである、「健康づくり」「共生社会」「地域課題解決型」「伝統・文化」の4つを事例発表、ワークショップで取り上げました。これまで取り組んできたことを基に、さらに良い活動になるように考えを出し合うことができました。

① 「根性づくり神南山登山」を通した健康づくり 〈大洲市〉

昭和60年から続く神南山登山活動を通して、地域の子どもから高齢者までが協力する場面が生まれ、地域全体で健康づくりを推進している様子が紹介されました。ワークショップでは、長年続けることの秘訣や、より工夫された実施方法について意見交換が行われました。

② 地域の絆と笑顔つなぐ公民館 〈八幡浜市〉

公民館が主体となり、家庭・地域・学校を結ぶ様々な活動を実践しており、子どもたちが地域と関わり、地域が好きになる取組の必要性について紹介されました。ワークショップでは、地域に子どもたちが少なくなっている少子高齢化の中で、いかに活動を維持していくかについて意見交換が行われました。

③ 地域課題を楽しく解決する！～地域の魅力向上と活性化～ 〈西予市〉

地域が自らの課題を知り、その解決に向けてどのような活動を実践していくべきかについて、地域で勉強会や定期活動を実践している地域づくり活動センターの取組が紹介されました。ワークショップでは、各地域で持続可能な取組を積み重ねていくことの大切さについて意見交換が行われました。

④ 伝統文化の学びと実践 〈松野町〉

しめ縄作りや五鹿踊りなど、地域で昔から行われてきた伝統行事を、老人クラブや保存会を中心に次世代に伝えている取組が紹介されました。ワークショップでは、少子高齢化が進む中で、後の世代にどのように継承していくかという課題について意見交換が行われました。

